

ビッグパレットふくしまボランティア活動最終日報告

災害対策本部

ついにこの日がきました。6月2日から約2カ月間「こころの看護」ボランティア活動として7月中旬までは夜間の活動を、その後は日勤と遅出の活動を救護所の動きに沿って実施してきました。宮城県の会員施設、いわき市のゴールデンウイークのこころのケアチーム参加を合わせると延べ400名以上の活動となりました。活動に参加して下さった皆様、送り出していただいた職場の皆さま感謝申し上げます。

被災地の皆さんからもたくさんの御礼のことばをいただきました。

今後とも、日精看では被災地のニーズに沿った活動を展開して参ります。引き続き、ご支援、ご協力よろしくお願ひします。



7月31日ビッグパレット横の仮設住宅では仮診療所の建設が始まりました。



左は建設中の仮診療所、右はビッグパレット



ビッグパレットの正面玄関に一時帰宅した方々を送迎したバスが到着しました



最終活動クールの皆さん。左から長崎県精神医療センターの後藤悌嘉さん、宮崎県若草病院の泉武康さん、千葉県船橋北病院の泉田美香さん、宮崎県若草病院の末永陽一さん、現地コーディネイターの矢野眞二さん。矢野さんは約2カ月現地で活動していただきました。お疲れ様！



7月31日活動していた皆さん。福岡県の方、東京電力病院の方もいらっしゃいました。